

報道関係者各位

一般財団法人 雇用開発センター

.....

6月現在、内々定率 35%。内々定獲得者の 45%が「就職活動終了」の意向。

2016年卒 大学生就職活動調査の結果速報

.....

雇用職業情報を提供する、一般財団法人雇用開発センター（代表理事：井上英紀）は、「2016年卒大学生の就職活動調査」をイプソス株式会社への委託により実施いたしました。この度、調査結果の速報がまとまりましたので、一部抜粋をお知らせ致します。

【調査概要】

- ◆調査対象 2016年3月卒業見込みで、就職活動中、または就職活動を終えた学生
全国の大学4年生及び大学院2年生 男女
- ◆調査期間 2015年6月1日～6月10日
- ◆調査方法 Web アンケート
- ◆有効回答 546名（大学4年生：426名／大学院2年生：120名）

【結果概要】

- ・調査時点での内定率は男性：35.7%、女性：31.5%で男性が女性を上回っている。
- ・平均内々定保有社数は3.25社で、男性が4.01社、女性が2.46社と男性のほうが多く内々定を保有している。
- ・内々定を保有者192人のうち「就職活動を終了する」と回答している学生は全体で約45%。
- ・学生の就活開始時期は、経団連のエントリー解禁月と同じ「大学3年生（大学院1年生）の3月頃」との回答が42%と最も多い。一方、「大学3年生（大学院1年生）の10月以前～12月頃」の回答も38%にのぼる。
- ・学生の7.1%が「オワハラ」を受けたと回答。
- ・就職活動期間について、全体で約4割の学生が「就活期間が短いと思う」と回答。

【お問合せ】

本調査に関するお問合せは下記までお願いします。

一般財団法人 雇用開発センター 相澤・石塚

〒108-0071 東京都港区白金台3丁目4番17号 RIS 白金台 TEL：03-5447-7610

e-mail：aizawa@earc.or.jp URL：<http://www.earc.or.jp>

1. 内々定状況

(1) 内々定率

- ・調査時点での内々定率は、全体で 35.2%であった。
- ・大学4年生では、33.3%（男性：35.7%、女性：31.5%）で、3人に1人が内々定を受けている。
- ・また、大学4年生の文理別では、理系学生が36.2%で文系学生が32.5%となっている。
- ・大学院2年生では、41.7%と高い内々定率となった。

表. 内々定の状況 (%)

	n	内々定を受けた	まだ、内々定を受けていない
全 体	546	35.2	64.8
男性	266	36.8	63.2
女性	280	33.6	66.4
大学4年生	426	33.3	66.7
大学院2年生	120	41.7	58.3
男性×大学4年生	185	35.7	64.3
男性×大学院2年生	81	39.5	60.5
女性×大学4年生	241	31.5	68.5
女性×大学院2年生	39	46.2	53.8
文系	330	33.3	66.7
理系	210	38.6	61.4
文系×大学4年生	305	32.5	67.5
文系×大学院2年生	25	44.0	56.0
理系×大学4年生	116	36.2	63.8
理系×大学院2年生	94	41.5	58.5

(2) 内々定保有社数

- ・全体の平均内々定保有社数は 3.25 社で、男性が 4.01 社、女性が 2.46 社と男性のほうが多く内々定を保有している。
- ・大学生4年生だけでみると、平均内々定保有社数は 2.54 社で、男性が 2.39 社、女性が 2.67 社と女性のほうが多くなっている。

表. 内々定数 (%) (社)

	n	1社	2社	3社	4社	5社以上	平均
全 体	192	52.6	22.4	15.1	2.6	7.3	3.25
男性	98	49.0	20.4	18.4	2.0	10.2	4.01
女性	94	56.4	24.5	11.7	3.2	4.3	2.46
大学4年生	142	49.3	26.1	14.1	2.8	7.7	2.54
大学院2年生	50	62.0	12.0	18.0	2.0	6.0	5.26
男性×大学4年生	66	45.5	22.7	18.2	3.0	10.6	2.39
男性×大学院2年生	32	56.3	15.6	18.8	-	9.4	7.34
女性×大学4年生	76	52.6	28.9	10.5	2.6	5.3	2.67
女性×大学院2年生	18	72.2	5.6	16.7	5.6	-	1.56
文系	110	52.7	23.6	14.5	1.8	7.3	2.91
理系	81	51.9	21.0	16.0	3.7	7.4	3.74

(3) 就職活動の継続

- ・内々定を保有者 192 人のうち「就職活動を終了する」と回答している学生は全体で約 45%、大学 4 年生で 38.0%、大学院生で 64%にのぼる。文理別では理系の方が文系に比べ終了予定者の割合が高くなっている。

表. 就職活動の継続 (%)

	n	内々定先の企業に満足している ので、就職活動を終了する(終了している)	内々定先の企業に満足していないので、就職活動を続ける	内々定先の企業に不満はないが、他の企業も受けたいので就職活動を続ける	まだ決めていない
全 体	192	44.8	26.6	27.6	1.0
男性	98	43.9	31.6	23.5	1.0
女性	94	45.7	21.3	31.9	1.1
大学4年生	142	38.0	31.0	29.6	1.4
大学院2年生	50	64.0	14.0	22.0	-
文系	110	39.1	30.0	30.0	0.9
理系	81	53.1	22.2	24.7	-

(4) 内々定の通知・承諾方法

- ・文書でやり取りされることが多いと思われがちな「内々定通知」及び「内々定承諾」だが、「電話で」「口頭で」といった文書の残らないやり取りが、通知及び承諾の双方で高い割合を占める結果となっている。
- ・内々定を受けた企業から「特に承諾を求められなかった」という回答も 14.6%あり、売り手市場において、企業側が学生に即答を求めない慎重なスタンスがうかがえる。

表. 内々定通知の通知方法 (%)

	n	文書で受け取った	メールで送られた	電話で聞いた	会社で口頭で聞いた	その他
全 体	192	39.6	24.5	51.0	17.2	0.5

表. 内々定の承諾方法 (%)

	n	文書で送った	メールで返信した	電話で承諾した	会社で口頭で返答した	特に承諾は求められなかった	その他
全 体	192	35.4	15.6	32.8	19.3	14.6	3.6

(5) 内々定の辞退

- ・内々定を辞退したことがある学生は、全体で 13.2%であった。
- ・男女別では、男性の方が 5%ほど高い。
- ・また、内々定辞退の理由は、「第 1 志望の会社ではなかった」が 7 割程度を示し、「他の会社を決めた人」も 36.1%出現している。

表. 内々定の辞退 (%)

	n	内々定の辞退をしたことがある	内々定の辞退をしたことがない
全 体	546	13.2	86.8
男性	266	15.8	84.2
女性	280	10.7	89.3
大学4年生	426	12.9	87.1
大学院2年生	120	14.2	85.8
文系	330	12.7	87.3
理系	210	14.3	85.7

表. 内々定辞退の理由 (%)

	n	第 1 志望の会社ではなかったから	内々定を受けた他の会社を決めたから	内々定後の会社の対応が悪かったから	内々定後の研修等で印象が変わったから	その他
全 体	72	68.1	36.1	8.3	8.3	1.4

2. 就職活動の開始時期

- ・スケジュールが後ろ倒しになった 2016 年卒の就職活動にてついて、エントリー解禁の「大学 3 年生（大学院 1 年生）の 3 月から就職活動を開始した」が全体で 41.6%、大学 4 年生でみると 43.2% で最も多くなっている。
- ・ただし、「大学 3 年生（大学院 1 年生）の 10 月以前～12 月頃」までに活動開始した学生も全体で 37.5% に上っており、長期間の就職活動を余儀なくされている学生も多いと見受けられる。

表. 就職活動の開始時期

	n	2014年10月以前	2014年11月頃	2014年12月頃	2015年1月頃	2015年2月頃	2015年3月以降
全体	546	18.9	6.0	12.6	7.7	13.2	41.6
男性	266	19.2	7.5	13.9	8.6	15.4	35.3
女性	280	18.6	4.6	11.4	6.8	11.1	47.5
大学4年生	426	17.8	6.8	12.4	6.6	13.1	43.2
大学院2年生	120	22.5	3.3	13.3	11.7	13.3	35.8
文系	330	19.7	6.1	12.7	7.6	12.1	41.8
理系	210	18.1	6.2	12.4	8.1	14.3	41.0

3. 面接時の企業の対応（オワハラ）

- ・今年の就職活動で話題に上がっている「オワハラ」（※内定の条件として就活の終了を強く促されること）を受けたかどうかについては、学生の 7.1% が受けたと回答、大学院生では 9.7% と大学生より高い数字となっている。

表. 面接時の企業の対応（悪い点）

(悪い点: MA)	n	威圧的で学生の立場を考えない	会社全体や現場のことを良く知らない	無気力で冷めた感じ	身だしなみがだらしない	表情が乏しく笑顔で対応しない	話をじっくり聞いてもらえない	学生の目を見て話さない	話が下手で説明が分かりにくい	選考ステップが少なく、結果が出るのが早い	内定承諾を強要し、就職活動を終わるように迫られた	その他	印象が悪かったと思う点は特にない
全体	407	24.6	9.6	28.5	7.9	19.7	15.5	12.3	13.3	7.4	7.1	2.9	35.4
男性	205	25.4	10.2	29.3	8.8	15.1	14.6	10.7	11.7	6.8	6.8	3.4	38.0
女性	202	23.8	8.9	27.7	6.9	24.3	16.3	13.9	14.9	7.9	7.4	2.5	32.7
大学4年生	314	23.6	10.2	29.3	9.2	21.7	16.2	13.4	14.3	7.6	6.4	1.6	33.8
大学院2年生	93	28.0	7.5	25.8	3.2	12.9	12.9	8.6	9.7	6.5	9.7	7.5	40.9
文系	241	25.3	8.3	30.3	7.9	22.4	15.4	11.6	13.7	9.5	7.5	2.5	34.0
理系	164	23.2	11.0	25.6	7.9	15.9	15.9	13.4	12.8	4.3	6.7	3.0	37.2

4. 就職情報サイトの利用度

- ・就職情報を得る際に、最も利用している情報サイトは、「マイナビ」「リクナビ」の 2 サイトが合わせて 9 割以上を占めて、圧倒的なシェアとなっている。

表. 最利用就職情報サイト

	n	リクナビ	マイナビ	その他就活情報サイト
全体	500	43.0	47.2	9.8
男性	243	45.7	42.8	11.4
女性	257	40.5	51.4	8.2
大学4年生	393	38.4	51.7	10
大学院2年生	107	59.8	30.8	9.4
文系	304	39.1	50.7	10.2
理系	190	49.5	41.6	8.9

5. キャリアセンターの利用状況

- ・「キャリアセンターを利用したことがある」が 59.7%に対して、「利用したことがない」学生も 40.3% 出現しており、キャリアセンターの利用についても学生の 2 極化現象がうかがえる。
- ・利用しない理由としては、「利用してもメリットがない」「何となく敷居が高い」が多く挙げられているが、「そもそも場所がわからない」も特に大学院生や理系で高く、どれも大学にとっては考えさせられる理由となっている。

表. キャリアセンター利用の有無 (%)

	n	利用したことがある	利用したことがない
全 体	546	59.7	40.3
男性	266	56.8	43.2
女性	280	62.5	37.5
大学4年生	426	63.4	36.6
大学院2年生	120	46.7	53.3
文系	330	64.5	35.5
理系	210	51.9	48.1

表. キャリアセンターを利用しない理由 (%)

	n	センターの場所がわからない	利用してもメリットがないと思う	何となく敷居が高く、入る勇気がない	周りの目が気になる(就活をしていることを知られたくない)	その他
全 体	220	29.1	42.7	30.5	7.3	6.8
男性	115	27.0	48.7	27.8	7.0	6.1
女性	105	31.4	36.2	33.3	7.6	7.6
大学4年生	156	25.6	41.0	32.7	7.7	7.7
大学院2年生	64	37.5	46.9	25.0	6.3	4.7
文系	117	23.9	46.2	33.3	7.7	6.8
理系	101	34.7	39.6	26.7	6.9	6.9

6. 新しい就職・採用スケジュールについて

- ・全体では、約 4 割の学生が「就活期間が短いと思う」と回答しているが、大学生では「短い」(約 44%)「長い」(約 20%)で「短い」と感じている学生が多い。一方大学院生では「長い」(27%)が「短い」(29%)とほぼ同じ割合になっている。
- ・「就活期間が短く学業と就活が両立できなかった」学生が約 3 割にのぼりっており、両立の難しさを感じた学生が多かったことが伺われる。

表. 就活スケジュールについて (%)

	n	就活期間がちょうど良いと思う	就活期間が短いと思う	就活期間が長いと思う	わからない
全 体	546	17.6	39.9	21.4	21.1
男性	266	17.3	36.8	20.7	25.2
女性	280	17.9	42.9	22.1	17.1
大学4年生	426	15.0	43.7	19.2	22.1
大学院2年生	120	26.7	26.7	29.2	17.5
文系	330	16.4	40.0	20.3	23.3
理系	210	19.0	40.0	23.8	17.1

表. 学業との両立 (%)

	n	学業と就活が両立できたので、就活期間はちょうど良いと思う	就活期間が短く、学業と就活が両立できなかった	就活期間が長く、学業と就活が両立できなかった	わからない
全 体	546	20.7	31.3	20.7	24.4
男性	266	23.7	31.6	21.1	23.7
女性	280	23.6	31.1	20.4	25.0
大学4年生	426	22.3	33.8	18.3	25.6
大学院2年生	120	28.3	22.5	29.2	20.0
文系	330	23.0	29.7	20.6	26.7
理系	210	23.8	34.3	21.4	20.5

【本調査結果の詳細】

- ・本調査結果の全体については弊社ホームページ (<http://www.earc.or.jp>) をご参照下さい。